

# 徳洲新聞

9月20日 月曜日 No.434

発行：株式会社 徳洲出版社 〒160-0017 東京都新宿区左門町2-8 TEL:03-3262-2207 FAX:03-3512-2768

## みんなの 防犯術

### 急増! スキミング被害【2】

ットカードやキャッシュカードのほか、JRのSuica(スイカ)などにも使われている。ここに入っている情報にアクセスするためには、(銀行など)作った側の暗証番号が必要で、解読はかなり困難のだが、一度破られると被害は計り知れない。

現状では「スキミングを完全に避ける方法はない」と言うのは、JILCOMの伏見さん。以下の対策で自衛しよう。

①口座を分けて預貯金を分散 ②大口の口座はキャッシュカードを

これまでは、犯人が一度カードを手にして「スキマー」という読み取り機に通さないと情報が読み取れなかった。しかし最近では、「非接触型」のスキマーが開発されているという。

NPO法人・日本情報安全管理協会(JILCOM)

によると、その新しいスキマーはタバコの箱くらいの大きさで、財布が入っている胸ポケットの上からかざ

すだけで情報を盗めるとのこと。しかも被害に遭う可能性があるのは、最も新しいICチップ式のカードなのだ。

ICチップは、クレジ



作らない ③銀行以外の場所に設置されたATMを利用しない ④通帳記入をこまめに行い残高チェック ⑤暗証番号を定期的に変える